

12 笠木の取り付け方法

笠木製品は空洞部へのモルタル全充てんを行い圧着してください。
製品にもモルタルを擦り込むように接着すると効果的です。

〈 グラフ・ウォール / ラピス・ウォール / ラボ・ウォール / ラスティック450 / ボーダー450笠木の参考施工例 〉

グラフ・ウォール / ラピス・ウォール / ラボ・ウォール / ラスティック450 / ボーダー450笠木・コーナー笠木の裏面には脱落防止用の固定用ステンレスプレート(2箇所)が埋設されています。

施工時には、下図のように、固定用ステンレスプレートを立ち上げて、モルタル内に埋め込むように取り付けを行ってください。

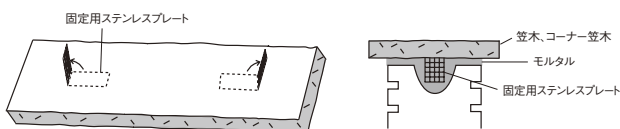


図 図-1 ラスティック450 / ボーダー450笠木の施工方法

〈 ハイブリッド笠木の施工方法 〉

● ブロック塀笠木の施工方法

① まず、金具の取付位置を決めます。次に下穴を開け金具を取り付けます。



② エンドキャップを取り付けます。
※取り付けには、市販の接着剤をご使用ください。(セメダイン超多用途接着剤スーパーXクリア)



③ モルタルを充てんし、上部をコーキングします。



④ 笠木を設置して、しっかりと押さえます。最後に位置を調整して完成です。



〈 グラニットキャップの脱落防止方法 〉

グラニットキャップの裏面には、脱落防止用に丸棒・鉄筋などを固定するための穴が施されています(φ12mm×深さ10mm)。施工時には、状況に応じて穴の使用数を決定し、現場にて丸棒・鉄筋などの取り付けを行ってください。

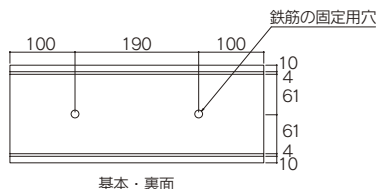


図 図-2 グラニットキャップ(基本)の裏面形状

グラフ・ウォール / ラピス・ウォール / ラボ・ウォール / ラスティック450 / ボーダー450 / ハイブリッド笠木 / グラニットキャップ / プライムキャップ

【笠木】カラーページP.142~147、152-153、210、212、214

〈 プライムキャップの施工方法 〉

プライムキャップは、ブロック天端面より25mmの高さに水糸を張って施工してください。

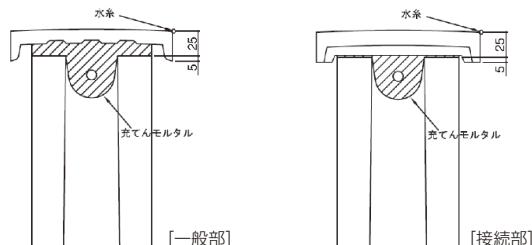


図 図-3 プライムキャップの取り付け方法

なお、プライムキャップの接続部内寸に納まらない実厚さのブロックに設置する場合には、接続部をブロックから浮かせて、ブロック天端面より35mmの高さに水糸を張って施工してください。

	全幅W	接続部内寸
プライムキャップ162	162	127
プライムキャップ190	190	157

モルタルとの付着を高めるために、空洞部にはしっかりモルタルを充てんしてください。

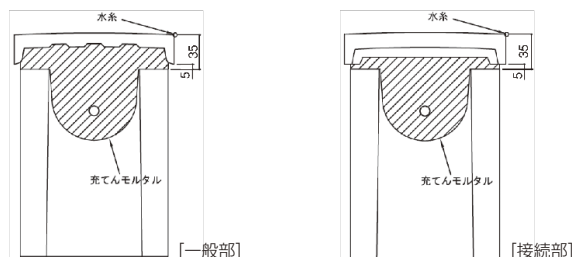


図 図-4 ブロックから浮かせる場合のプライムキャップの取り付け方法